

覚えてください 災害時の声の伝言板

災害用伝言ダイヤル

忘れて イ ナ イ

171



マチカネくん

災害用伝言ダイヤルは、「忘れていない^{イナ}171」と覚えてください

「電話で確認、無事の声 みんなで安心 家族と仲間」

災害用伝言ダイヤル：大規模な災害時には被災地への通話集中、電話がつながりにくくなる場合があります。こんな時に役立つのが「災害伝言ダイヤル171」です。これは、被災地内やその他の地域の方々との「声の伝言板」です。被災地の方が録音した安否などに関する情報を他の地域の方がお聞きいただけるほか、他の地域の方から被災地の方へメッセージを送ることも可能です。

※ご利用にあたっての契約等は、一切不要です。
お問い合わせは、局番なしの「116」

災害時以外にも、災害用伝言ダイヤルをご体験できるように「体験利用日」が設定されています。是非、体験していただきますようお願いいたします（J:COM Phoneでも使えます）

体験利用日 ・毎月1日 ・正月三が日

・防災週間（8月30日9:00～9月5日17:00）

・防災とボランティア週間（1月15日9:00～1月21日17:00）

※体験利用時も発信者から伝言の録音または再生する電話番号までの通話料がかかります。

ご利用方法

「171」をダイヤルし、利用説明にしたがって伝言の録音・再生を行ってください。提供開始や録音件数等、提供条件についてはNTTで決定し、テレビ・ラジオ等でお知らせします。一般加入電話、公衆電話、携帯電話、PHS（共に一部事業者を除く）からご利用になれます。

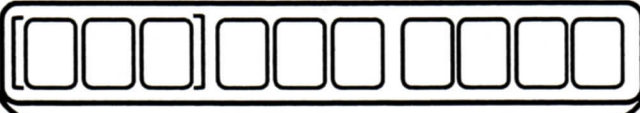
伝言の録音方法

1 7 1 にダイヤルする

▼説明が流れます

録音の場合 1

▼説明が流れます



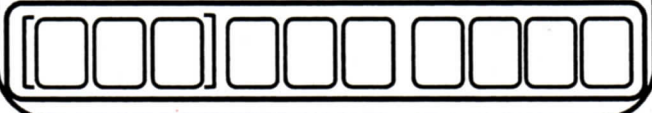
伝言の再生方法

1 7 1 にダイヤルする

▼説明が流れます

再生の場合 2

▼説明が流れます



被災地内の方も、被災地外の方も被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください

安否確認対象の皆様へ

本日、災害時の安否確認を効果的におこなうための一環としてお伺いしました。

豊中市では、震度6弱以上の地震の揺れが豊中市で発生したときや市民が避難を必要とする大規模な災害が発生したときに校区福祉委員会、民生・児童委員協議会(実施機関)の協力を得て安否確認を実施することとしています。

実際の災害が起きたときのため次のようなことに日ごろから留意してください

1. 地震災害においては、地震の揺れがおこり始めたら強固なテーブルの下に潜り込むなど身の安全を確保してください。
2. 日ごろから安全な場所を確認しておいてください。
3. 災害が起こりそうな状況になれば積極的に情報を収集してください。
4. 早めに安全な避難施設に避難することも必要です。
5. **あなたのお住まいの近くにある避難施設(東丘小学校・東丘保育所・第8中学校・千里文化センター(公民館、図書館)・千里体育館の場所等を事前に確認しておいてください。**
6. 安否確認のため実施機関の担当者が自宅にお伺いしますが、お会いすることができなかつたときには、安全な状態になってからで結構ですので、小学校の「東丘校区安否確認実施本部」に、ご近所の方に頼むなど何らかの方法で「無事である旨の連絡」をしてください。
7. 遠方に行っているために「無事である旨の連絡」が東丘校区安否確認本部にできない場合には電話を使用して災害伝言ダイヤル「171」に伝言を入れてください。
8. **災害用伝言ダイヤル「171」の使い方については、裏面をご参照ください。**
9. 災害用伝言ダイヤル「171」は、毎月1日の日には体験使用できますので一度試してみてください。(災害発生時には曜日・時間に関係なく使用できます)

東 丘 校 区 安 否 確 認 実 施 本 部
○ 豊 中 市
あなたのお宅に訪問した担当者の名前